

情報技術グループ

私たち情報技術グループでは、情報通信技術、システム化技術、信号処理技術の3分野から、みなさまの製品開発をご支援いたします。私たちと一緒に新製品開発や製品トラブルに挑戦しませんか?身近な相談先として、どうぞご利用下さい。

システム化技術

身の回りのあらゆる電気製品にマイコンが組み込まれています。さらにこれらの組み込み機器は、ネットワークに接続しての使用が急増しています。そこで組み込み機器の製品開発においては、安心・安全の確保が重要な要件となっています。こうした機器には回路の記憶が可能なFPGAというICが多く用いられており、これらを対象にした安心・安全面での支援を行っています。

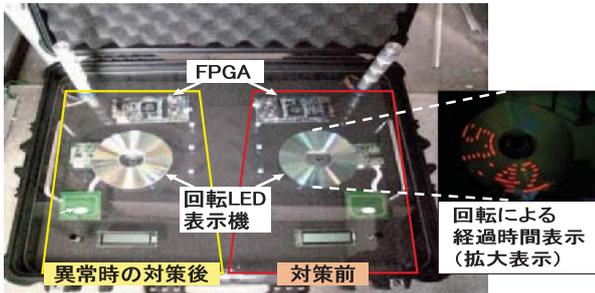


図1 組み込みシステムのセキュリティ向上技術開発例

情報通信技術

通信の高速化、伝送データ量の増加が急速に進んでいます。デジタル通信の速度が向上するにつれ、信号品質が重要になります。そこで、通信品質を解析するための各種試験装置を導入しました。

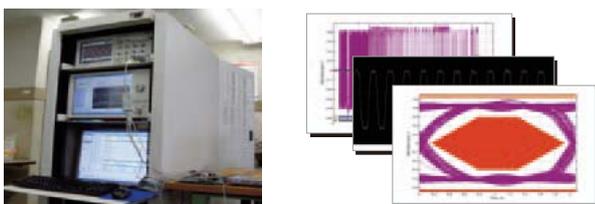


図2 高周波データ伝送試験装置
Agilent社製 16950B、DSO80304B

また、通信の高速化に対応した機器を開発するには、関連する広範な知識と高度な技術力が問わ

れます。そのような時、一声お掛け下さい。きっと、お役に立てると思います!規格適合を評価するためのオーダーメイド試験から製品開発まで、幅広くご支援しています。

信号処理技術

データ量が膨大なため、これまで諦めていた高度な信号処理がマイコンの高性能化により可能になってきました。一例ですが、生産ライン上を流れる食品中の異物混入検出に統計的手法を適用することで検出性能を向上させることが可能となりました。こうしたご支援も行っていますので、ぜひご利用下さい。

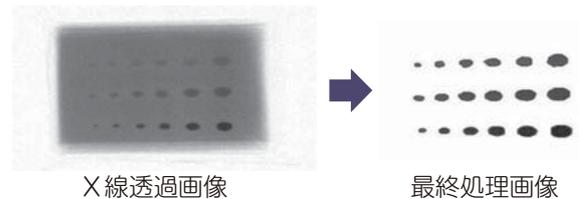


図3 X線を用いた混入異物検出の統計的処理例

こんなこともしています (依頼試験、開放機器)

- 軟X線による非破壊検査
壊さずに機器の内部を透かして見ることができます。故障解析などに効果的です。
- 恒温恒湿槽
温度と湿度を自由に設定できる8畳程の空間があります。使い方はあなた次第です。
- 開放機器
弊所ホームページ開放機器一覧を参照下さい。

私たちは、みなさまの抱えている課題に応えられるように、普段から努力しておりますが、やはり具体的な課題と向き合うことが、技術力の向上にもつながります。気楽にお問い合わせ下さい。そして、共に技術力を高めましょう。ご相談を歓迎いたします。

開発本部開発第一部情報技術グループ <西が丘本部>

入月 康晴 TEL 03-3909-2151 内線491

E-mail : irizuki.yasuharu@iri-tokyo.jp